令和7年度 教育目標及び学校経営方針

相生市立青葉台小学校

1 教育目標

「よりよい自分と社会を志向し、豊かに生きる力を持った子どもを育てる」

2 学校経営方針

- 1 道徳・特別活動の充実とともに、自発性と好ましい人間関係を育む学級経営の充実を図り、つながりを大切にする豊かな心を育む。
- 2 「知・徳・体」をバランスよく育むとともに、その学びを支える環境を整え「自立」をめざして「生きる力」をつける取り組みを充実させる。
- 3 人権教育、キャリア教育を中心に那波中学校区各校園との小中一貫教育を進展させる。
- 4 時代の変化に柔軟に対応できるよう校内研修の充実に努め、子どもの変容と成長を喜び合える教職員を育成す。
- 5 高い危機管理意識を持ち、安心して学べる学校づくりに努めるとともに、家庭・地域と連携しながら開かれた学校づくりを推進する。

3 重点目標

めざす児童像
「在りたい未来」を創造し、たくましく生きる子の育成

— ハキハキ・グングン・イキイキと輝く青葉っ子 —

明るい子（徳）

強い子（体・意志）

考える子（知）

確かな学力の育成

—主体的に学び豊かに伝え合う子どもの育成—

- 主体的対話的で深い学びの実現
 - 見方・考え方を働かせる授業
- 基礎基本の確実な定着と学力向上
- 小中一貫教育事業の推進
- 個に応じた学習指導の充実
 - 兵庫型教科担任制の推進・一人1台端末の活用
- 情報活用能力の育成
 - GIGAスクール・タブレットの活用推進

健やかな体の育成

- 自他の命を守る実践的な防災教育の推進
- 体力・運動能力の向上
 - 体力測定の実施と運動能力の検証
 - 運動習慣の確立
- 食育の推進
 - 生きた教材として学校給食の活用
- 健康・安全教育の推進
 - 月1回の体重測定、保健指導の実施
- ICT環境の適切な活用

豊かな心・つながる力(人間関係力)の育成

—つながろう ひろげよう あおぼの “わ”—

- 心を育て、豊かな感性を育む道徳教育・人権教育の充実
- 多様な人々と豊かに共生するための多文化共生教育の充実
- 好ましい人間関係を育む異年齢集団活動及び特別活動の充実
- 心通い合う生徒指導の充実、いじめの未然防止・早期発見・早期対応
- 自他ともに大切に、笑顔を広げる生活指導の充実
- 地域を大切に、自立の素地を養う体験活動・総合的な学習の推進
- 特別支援教育の充実—交流及び共同学習の推進